



令和7年新年祈願祭・伝統の寒稽古完遂!

剛 魂 健 を誓う!



— 新年祈願祭 —

1月5日(日)に解脱会御霊地の天神地祇太神社殿に於て、先生方をはじめ少年部・一般部門下生並びに保護者の参加のもと、令和7年新年祈願祭が執り行われました。参加者は、厳粛な式典に自らの心を引き締め、寒さをこらえ道場訓を声高らかに奉唱し、一年の努力精進と明日からの寒稽古完遂を祈念致しました。

その後、道場に戻り初振りを行い、田中館長から今年一年への大切な心構えのお言葉を頂き、最後に鏡開きとして美味しいお汁粉を頂き滞りなく終了しました。

— 寒稽古 —

1月6日(月)~10日(金)の夕刻に3部門に分かれて、恒例の寒稽古が実施されました。少年部の稽古は、徹底した基本を一つ一つ丁寧に確認しながら、厳しい稽古を通して毎日の「自己認識・自己反省」を重ねていくことの大切さを学びました。更に一般部においても、館長先生のご指導のもと今年一年の土台作りとなるように前半は基本稽古、それをもとに後半は相互の地稽古で爽やかな汗を流しました。今年も各学年、各世代で目標を持ち、自分自身と毎日向き合いながら気力、体力を養い、充実した寒行となりました。改めて関係各位に敬意と感謝を申し上げる次第です。門下生諸君には、今回の経験を活かし今年一年の稽古、そして生活に役立てて欲しいと願います。



行事予定

《2月》

○ 館の行事

※現在新規入門生（第57期生）受付中 10時～17時（月曜日休館）

26日（水）昇級審査会（年長～小学生）

※詳細は2月に実施要綱を配布しますのでご確認ください



※稽古活動休み＝ 8日（土）受入れ行事の為
11日（火・祝日）祝日の為
22日（土）受け入れ行事の為

○ 大会・審査会

1日（土）～2日（日） 段位審査会（七段・六段・福岡）
11日（火・祝） 段位審査会（七段・六段・沖縄）
11日（火・祝） 段位審査会（初段～三段・上尾）
15日（土）～16日（日） 段位審査会（七段・六段・山梨）
23日（日） 剣道体験教室（14時～14時30分）
24日（月・祝） 全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会（一般・大宮）

○ 受入行事

22日（土）～23日（日） 剣道研究会（全日本剣道連盟）

《3月》

○ 館の行事

9日（日）創立53周年記念館内大会（記念式典・大将交代式・学年別試合・卒業生壮行）

※詳細は2月に実施要綱を配布しますのでご確認ください

※稽古休み＝3月 9日（土）館内大会準備の為
3月20日（木・祝）祝日の為
3月27日（木）～4月5日（土）まで春休み

○ 大会・審査会

2日（日） 剣道称号推薦認定会（一般・大宮）
9日（日） 段位審査会（四、五段・吉見）
22日（土） 六段・七段・八段受審者講習会（一般・上尾）
26日（水）～28日（金） 全国高等学校剣道選抜大会（愛知）
30日（日） 全国選抜少年剣道錬成大会（小学代表・茨城）

剣道体験教室開催！（全日程14時00分～14時30分）

3月 1日（土）・3月 2日（日）・3月15日（土）・3月16日（日）

3月22日（土）・3月23日（日）・3月29日（土）・3月30日（日）

※皆さんの口コミで門下生拡大にご協力をお願いします

《4月》

○ 館の行事

11日（金） 第57期生・稽古開始（初心者クラス16時～）
19日（土） 後援会通常総会（10時30分～・対象・正会員）

※稽古休み＝3月27日（木）～4月5日（土）まで春休み

4月12日（土）受入れ行事の為

4月19日（土）受入れ行事の為

4月29日（火・祝）祝日の為

○ 大会・審査会

12日（土） 剣道伝達講習会（錬心館）
17日（木） 女子剣道講習会（一般・上尾）
19日（土） 全国健康福祉祭剣道交流大会予選会（午前・大宮）
19日（土） 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会（午後・大宮）
20日（日） 地区講習会（一般・朝霞）
29日（火・祝） 全日本都道府県対抗剣道優勝大会（和歌山）
29日（火・祝） 埼玉県下武道大会（秩父）
29日（火・祝） 段位審査会（六段・京都）
30日（水） 段位審査会（七段・京都）

○ 受入行事

12日（土） 剣道伝達講習会



年 頭 に あ た り

令和7年1月吉日

館長 田中 宏明

早いもので、新たらしい年を迎えひと月が過ぎようとしています。門下生の皆さんには、年の始めに掲げたそれぞれの目標に向けて輝かしいその一步を踏み出されたことと拝察致します。また、新年祈願祭の翌日から始まった恒例の寒稽古においては、各々が黙々と自己の修練に励み、一年の基礎基盤をしっかりと築かれましたことは、更に本年の成長が期待される確かな一步となったものと確信致します。改めて寒い中を、毎日子供達の送り迎えをして頂いた保護者並びにご家族の皆さんに対し、厚く御礼申し上げる次第です。

さて、昨年を振り返ると幼稚園児から小学生、中学生門下生。そして一般部、OB門下生、それぞれが輝かしい成果を収めました。その活躍は道場通信「かけはし」に掲載された通り、大会等においても水戸全国大会での準優勝を始め、夏の日本武道館での全国大会、全道連主催の作文コンクール、インターハイ、全日本都道府県対抗、全日本選手権、国民スポーツ大会、昇段審査などにおいて、素晴らしい成果を収めました。その中でも特筆することは、OB門下生でもある北本西中学校教員の柳瀬浩美先生が、昨年の11月に開催された全日本剣道連盟八段審査において見事昇段されたことです。審査の第一日目、受審者数1,087名、合格者9名、合格率0.8パーセントという狭き門を突破して見事合格されたことは、まさに快挙であり、共に稽古する私たちにとっても何より嬉しい出来事でありました。

今から丁度10年前「八段を目指して本気でやってみないか」と柳瀬先生に声をかけました。そこから二人だけの稽古が始まり今日まで続けてきたわけですが、柳瀬先生にとって当初は半信半疑、しかもまったく出口の見えない長いトンネルを、無我夢中で走り抜けてきた、そんな10年間であったと拝察するものです。そして、共に稽古する私は、その間決して教えるというスタンスではなく、互角稽古、さらに言えば毎回の稽古が審査や試合という気持ちで稽古をお願いしました。稽古の時間は、短くて30分。長くても1時間位でした。折角稽古するには短いと思う人もおられるかも知れませんが、どうしても集中できなかつたり、気が入らないこともあり、そんな状態で長く稽古してもお互いの為にならないと思い、やっとな時間の調整がついた稽古であっても、そんな時は、その時点で稽古は終わりにしました。「やるからには心のこもっていない中途半端な稽古は絶対にしない」と心に刻み、未熟ながらも精一杯の心を尽くした稽古を、焦らず・腐らず・諦めず、ただただ積み重ねてきました。

解脱会の会祖解脱金剛尊者は「功利打算を離れ全身全霊を以（もつ）て、靡（なび）き来る唯一人の對手（あいて）を獲得して見るがよい」と諭されました。初めは確かに、身近で稽古しているOBの柳瀬先生が八段に昇段することは、本人にとって何よりうれしい事だと純粋に思いました。しかし、それと同時に、柳瀬先生が八段になれば色んな面で錬心館の助けになるという気持ちがあったことも間違いありません。そういった気持ちの中で、辛く厳しい稽古を3年5年と続けているうちに柳瀬先生に心境の変化がありました。それは私も同じで、ただ受かりたい受からなければという結果ばかりを追いかけていたのが、いつの頃からか「今日この一分一秒を大切にしよう」「この一本に全身全霊をかけられるようになろう」というふうに、稽古に向かう気持ちや心構えが変わっていきました。振り返ってみると、この10年間柳瀬先生には、厳しいことも数えきれないほど言ってきました。しかし、先生は「はい！」という返事一つでそのすべてを飲み込んで黙々と稽古に励みました。悲しみも、辛さも、苦しみも、もどかしさも、情けなさも、悔しさも、決してそこから逃げることなく、そのすべてを謙虚に誠実に受け止めて努力を続けられ、本人曰く「こんな夢のようなことが本当にあるんですね」という、今日を迎えることが出来たのです。そして、私自身も柳瀬先生に負けないくらいの、大きな学びと幸せを得、金剛様の教えの一端を身を持って体験することができましたことは、何より有難いことでした。

結びに、子供達が、錬心館の剣道を通して心身共に逞しく成長し、更に、感謝や思いやりの心を育み、それぞれの個性の中で社会に必要とされる有意な人材となっていくよう心から祈念し、その為にも指導者を始め保護者、OBの皆さんには、本年もそれぞれの役目立場を通して道場に心を寄せて頂き、自己の修練と共に、本館に対するご理解とご支援・ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



☆寒稽古スナップ特集

(写っていない門下生ごめんね！)



～お知らせ～

☆1月12日(日)に柳瀬浩美先生の八段昇段祝賀会を錬心館にて開催致しました。



昨年11月の審査で見事七段に合格された小野秀樹先生

祝賀会に参加して頂きました方々、沢山の方々に柳瀬先生、小野先生の記念品ご協賛を頂き誠にありがとうございました。

OB稽古会

12月29日(日)にOB稽古会を開催致しました。強化選手の合宿最終日に実施し、OBが元立ちをし後輩達を鍛えてくれました。OB稽古では、久しぶりの再会で和気藹々と共に汗を流し、一段と絆が深まる会となりました。また、皆で稽古しましょう！



◎日本剣道少年団研修会体験実践発表会関東大会 中学生の部 敢闘賞 吉田 貫汰(中3)

1月13日(月・祝)に第47回日本剣道少年団研修会体験実践発表会関東大会が群馬県で開催され、中学生の部で埼玉県代表として吉田貫汰(中3)が出場し敢闘賞を収めました。



◎創立50周年記念

周南剣道スポーツ少年団剣道大会(12月・千葉)

小学生団体 第3位 関根・田中・小林・大泉・岡谷

◎第14回全国選抜達磨争奪少年剣道大会(1月・群馬)

高学年団体 準優勝 関根・田中・小林・大泉・岡谷

中学年団体 敢闘賞 熊谷・石井裕・石井明・浅野・吉田

◎彩心杯争奪剣道大会(12月・深谷)

中学男子団体 優勝

野澤・木場・石井明・石井裕・佐々木・沼田

中学女子団体 優勝

斉藤・浅野・関根・小林・千葉

◎入門おめでとうございます-----

後藤 奏太(小2)・後藤 健斗(年長)

— 編集後記

今年も宜しくおねがいします！2月から57期生の入門受付が始まり、是非みなさんの口コミで門下生拡大にご協力をお願い致します。(Y)